

「釈尊絵伝」 絵引索引 (2)

奥山 直司

前稿〔奥山 1996c〕に引き続いて、以下には〔5〕身分・職業〔8〕家具・調度〔9〕産業・経済・技術〔10〕交通・運搬の4項目を掲載する。〔6〕服飾〔7〕食事は稿を改めて発表したい。

凡 例

1. 各項目は次のような分類にしたがって配列する。各分類中の項目の配列は五十音順である。

〔1〕 自然	〔2〕 動物・植物	〔3〕 都市・村落・住居・建築・施設
〔4〕 人の一生	〔5〕 身分・職業	〔6〕 服飾
〔7〕 食事	〔8〕 家具・調度	〔9〕 産業・経済・技術
〔10〕 交通・運搬	〔11〕 宗教・信仰・儀礼	〔12〕 娯楽・芸能・芸術・交際
〔13〕 動作	〔14〕 その他の慣用表現	
2. 人名・地名は若干の例外を除いて収録しない。物語に直接関係しない景物も同様である。
3. 各項目に示されている数字は、〔奥山 1996c〕における図番号と図中に記入された図版解説のための番号である。
4. 括弧内に記されたチベット語は『作画録』のものである。
5. ➡は、そこに示されている項目を合わせて参照すべきことを示している。

〔5〕 身分・職業

- | | |
|------------------|----------------|
| 医師……66①③⑤⑥ | 薬種を採取する医師……66④ |
| 医学を講義する医師……66② | 医師の弟子……66② |
| 傷の治療に当る医師……73-2③ | 牛飼い……92a ②④⑤⑥ |
| 脈を診る僧形の医師……15② | 占い師……50⑧ ➡占相師 |

(図1参照)

絵師……52 b ③ (図 3 参照),
 112② (図 4 参照)
 王……02, 03 b, 05 a②, 06⑧, 07 a
 ②④, 07 b ①?, 08②③, 16④, 17・
 18④⑩⑫, 20①②, 32②④~⑦,
 35-1 a⑩⑫, 35-1 b⑮⑰, 35-2①~
 ⑤⑦, 38⑥, 40, 41-1①②⑥, 41-2
 ②④⑤, 41-3①~④, 41-4①②③,
 45-3⑧⑫⑬, 49④⑥⑦⑧, 52 a①⑦,
 52 b ②③④⑧⑩⑫⑬⑭⑰, 58-1 a ③
 ④⑥, 58-2⑤, 58-3③④, 63①②③
 ⑤~⑨⑪, 64①⑤, 65-1⑥, 65-2④
 ⑤, 66①, 68⑤, 72-1①, 73-1①,
 74③⑨, 75①, 78②⑧, 79①~⑤,
 82 a⑦⑧⑨⑫⑬, 91①~④⑰⑱, 96
 ④⑥, 97 a①②, 98, 99②③, 110
 ③④, 112②③④, 113⑦⑧
 王子 (太子) ……07 a④, 07 b①, 08
 ②⑥, 09①~④, 10③④⑤, 11①②
 ③, 12②⑤, 13①②, 14①②, 15①
 ②④, 16①②④, 17・18⑤⑦⑨⑩⑪,
 19①②④, 35-1 b⑰, 38②③⑮, 40?,
 43①②, 58-2①②③⑥, 70, 72-1①,
 79①
 王子妃……11③, 13②, 14②, 17・18⑦,
 41-3⑤, 41-5①, 41-6②~⑤
 王女……68①②⑤⑥
 王族……17・18④⑫, 41-2⑤⑥, 41-4
 ②③, 41-5①②, 41-7①~⑤, 42①
 王妃……02, 04 b, 05 a①②, 06①②,
 35-1 b⑰, 35-2④, 40?, 42②③,
 49⑥⑦, 52 b⑭, 65-2④⑤⑥, 79①
 王母……78②
 小王……06⑧, 63①⑧

転輪聖王……34③, 59⑩, 63⑩
 供を連れて歩む王……49⑤, 52 b⑮,
 91①②, 93⑩
 供を連れて出迎える王……52 a⑥, 52
 b⑩⑬, 65-1④, 78⑦
 王家に仕える女性……41-6②, 52 b⑬,
 58-2①, 65-1⑦⑧, 79②, 91②?
 乳母……07 b①, 08⑥
 王家の家来・従者……05 a①, 07 a②,
 16④, 17・18②③⑨⑪, 19②③, 20②,
 21①, 22①②, 32⑤⑥, 35-1 a⑬,
 35-1 b⑪⑫, 41-3④, 41-7⑤, 49⑤
 ⑥⑦, 52 b②④, 67②, 70, 72-1①,
 79②, 91⑲
 王の使い……24①, 32①②③, 52 a⑥,
 52 b④⑤, 63③, 78③, 91⑰
 贈り物を運ぶ王の使い……52 b②⑫
 親書を携える王の使い……52 a①
 杖状のものを持つ王の使い……41-1
 ①, 63④
 槍を持つ王の使い……32①, 35-1 b
 ⑮, 74④
 踊り子・楽士 ➡伎芸師
 男の踊り子……117②~⑤
 女の踊り子……11③, 17・18⑤, 41-2②,
 50⑩, 117②~⑤
 女の楽士……13②, 14②, 17・18⑤,
 41-7⑤, 50⑩
 学者……09①②
 鍛冶屋……73-1③, 106④⑤⑫ (図 5 参照)
 機械工の親方……73-1④
 伎芸師……35-1 a④⑥, 72-2③
 ➡踊り子・楽師
 弓術指南役……09④

- 御者……15①②④
 金細工師……73-1② (図5参照)
 草刈り人……23③
 芸人……16②
 下女……16②③, 90④⑤
 工事現場で働く人々
 精舎の建築現場で働く人々……38⑩,
 41-1⑦, 45-2⑥, 65-1②, 88-1④⑤
 ⑥, 88-2⑤, 89⑧
 神通舎の建築現場で働く人々……58-2
 ④
 乞食 →物乞い
 輿を担ぐ者……06①, 07b①, 41-4③
 算数博士……09②
 侍女……05a①?, 06①②, 11③, 13②,
 14②, 17・18⑤, 42④, 65-1⑦,
 65-2④⑤⑥, 68②⑥, 83①
 死体の処理者
 死体を縛る者……50⑧
 死体を運ぶ者……14③, 36⑤, 50⑧,
 78②
 司法官……38③
 釈迦族
 釈迦族の男……17・18⑩, 41-2②④⑤⑥,
 41-4③, 43①②, 87②③, 99⑤
 釈迦族の女……42①②③, 43①, 44①
 釈迦族の娘……11②, 13①, 14①
 釈迦族の若者……09③④, 10①②④⑤,
 12④, 41-7①～⑤
 囚人……05b③, 32④
 將軍……112⑥⑦
 城主……50③⑤⑥, 51①～⑤
 商人……52a⑥, 52b⑪, 53①, 63②,
 68①⑤⑥, 73-2①
 王の遣いをする商人……52a①
 市場に商品を運び露店を開く商人
 ……50③
 商主……26③, 51⑥, 91⑦⑧⑬⑱
 武装した隊商……50①, 91⑦
 船に乗る商人……45-1③, 45-2①～⑤,
 68③④
 処刑人……58-2②
 占相師……07a④, 11①, 41-4③, 41-7
 ⑥ →占い師
 杖を肩に担いで王の一行に従う占相師
 らしき者……07a②, 32⑤
 象使い……74④
 大臣・高官……02, 03b, 11②, 12③,
 41-1②③④, 51⑥, 52b⑭, 64①④
 ⑤⑥⑦, 79①, 82a⑥⑧, 91②⑤
 医師である大臣……79①②③
 婆羅門である大臣……52b②, 82a⑱,
 99②, 100①②, 110③④, 112②④
 マッラ族出身の高官……106⑩
 転輪聖王の大臣……63⑨
 長者……29a②③, 36②③④⑦⑨, 37①
 ～④, 38①②③⑤⑥⑬, 39b④⑤,
 45-1③～⑥, 45-2⑥⑦, 45-3⑧, 49
 ③④, 50⑪⑭, 58-2⑥, 60①⑤⑥⑦,
 61①②③⑤⑥, 64①④⑤⑥⑦, 65-1
 ①②, 67①～④, 74②⑤⑥?, 94①,
 95⑤, 104②
 長者の妻……29b④, 36①②④, 50⑪
 ⑭, 60①, 104②
 長者の息子……29a①③⑤, 60①,
 72-1③, 104②
 長者の息子の妻……29b④, 60①,
 104②

- 長者の娘……51①③
- 長者の使用人……37①, 38④, 60①, 61
③⑤, 64④, 91⑱, 104③
- 盗賊……50②
- 人夫
大木を取り除こうとする人夫……12④
荷車を引く人夫……71-2④
- 農民……90③
牛に犁を引かせる農民……16①, 81⑤,
90②
牛に犁を引かせる婆羅門の農民……93
①⑧
- 花売り……94⑦
- 婆羅門……03 b c, 35-1 a ③④, 35-1 b
⑪⑫, 35-2④, 47②～⑤, 48④,
65-2①②③, 67④, 76③④, 82 a ④
～⑦⑨⑩⑪, 82 b ②③, 86②④⑤⑧
⑨⑩, 89③④⑤, 90①⑥, 91④, 95
⑤
- 戦の仲裁に入る婆羅門……112⑥⑦⑧
- ヴェーダを講義する婆羅門……76①
- 農耕する婆羅門……93①～⑤⑦⑧
- 婆羅門青年……33①～⑤, 34①②, 47
②③④, 58-2⑤, 76①②④～⑦, 83
④⑤
- 婆羅門である大臣……52 b ②, 82 a ⑱,
99②, 100①②, 110③④, 112②④
- 婆羅門の妻……35-1 a ③④⑥, 55 a ④
⑥, 65-2①②③, 76②③, 93①⑤
- 婆羅門の娘……35-1 a ③⑥⑦, 35-1 b
⑬, 55 a ②, 65-2①②③
- 貧しい婆羅門……30④⑤
- 貧しい婆羅門の妻……30④⑤
- 豊かな婆羅門……55 a ①～⑤, 101
- 婆羅門の使用人……55 a ①②③
- 婦人……45-3②③, 46③④, 50③④, 60
⑤, 73-2②
- 兵士……17・18①⑧, 49⑤, 67③, 73-1⑤,
73-2⑤, 76⑧, 78②⑥, 87②③, 92
a ④, 99④, 112⑤⑥⑪
- 四兵……63⑦, 112④
- 町の有力者……11②
- マッラ族……85①③⑤⑥, 107②③, 111
①②③⑦, 112①, 113①
- 村長の娘……22③, 30⑥
- 文字博士……09①
- 物乞い……60①, 67④, 94②～⑥, 96⑥
⑦⑧
- 僧伽に灯明を布施する物乞いの女……
97 b ③
- 比丘に食を布施をする病気に罹った物
乞い女……96②
- 門番
城町・王宮の門番……35-1 a ⑩, 41-1
⑥, 91⑳, 96⑧
- 長者の屋敷の門番……94②, 96①
- 勇士……50①③⑤⑥
- 遊女・芸妓……29 a ①, 30①②, 83①⑥
- 力士? ……41-3④
- リッチャヴィ族……82 a ⑳, 82 b ③, 83
②③④⑧, 104④
- 理髪師
男の理髪師……41-4④, 43③
- 女の理髪師……35-1 a ⑥
- 良家の若者……30①②
- 獵師……19④
- 漁師……54①②
- 渡し守……27③ (図7参照)

〔8〕家具・調度

椅子……17・18④, 43⑧, 78②
 桶……37①, 66②?
 織物・布……06⑧, 63②
 楽器 ➡ [12] 娯楽・芸能・芸術・交際
 花瓶……45-2⑦⑧, 65-1⑧, 82 a ⑮⑯⑳
 紙とペン……09①, 41-4①
 経典……65-2⑥
 金盤……08⑥
 香炉……45-2⑦⑧⑨, 82 a ⑮⑯⑳
 手提げ香炉……28②, 52 a ⑥, 52 b ⑩
 ⑬, 58-2⑤, 65-1④, 68⑤, 78⑦
 祭壇……111⑨, 112①
 財布……60①
 財宝……06⑧, 11②, 31-1⑧, 35-2③④
 ⑦, 45-1④, 45-3⑬, 51④, 55 a ③,
 59①, 60①⑦, 61⑥, 64④, 66⑥,
 67①～④, 75⑥, 82 a ⑨, 97 b ③,
 117②
 座具……03 b ~ g, 08⑤, 28②, 35-1 b
 ⑨, 55 b ⑨, 56③, 61①, 82 b ①,
 110③④, 113⑮
 傘蓋……02, 07 a ②, 41-2②, 41-7⑤,
 52 a ①, 52 b ⑤, 59⑨, 68④, 79②,
 82 a ⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗, 83②, 107①, 109③,
 110②, 111①②③
 鹿皮の衣……06②, 31-2①③
 錫杖……15④, 41-2①, 60②, 61④⑤,
 75④, 90②, 95①
 習字板……09②, 76①
 絨毯……35-2③④
 寝台……04 b, 17・18⑦⑩⑫, 35-2①,
 52 b ⑭, 107①, 108①, 110②

水瓶……03 b ~ g, 08①②④, 28②,
 31-2①③, 39 b ④⑤, 43③, 91⑫

像

黄金の女人像……55 a ①②

台……39 b ④, 111⑧⑨, 112①

台座

王侯・長者らの座す台座……02, 05 a
 ①②, 08②, 13②, 14②, 16②, 17・
 18④⑤, 29 a ①, 32②, 35-1 a ⑩,
 35-1 b ⑫⑬⑭⑮⑯, 35-2②, 41-1①②⑥,
 41-2②, 41-3①, 41-5①, 42①, 43
 ①? ⑧, 45-1④⑥, 49⑥, 50③, 51
 ③, 52 a ①, 52 b ②⑧⑩⑫⑬⑭⑮, 55 a ①
 ~④, 58-1 a ③, 60⑤, 63①②③⑤,
 64①④⑤⑥, 65-1⑦, 65-2⑤⑥, 66
 ①②, 67①②③, 72-2①, 74③, 76
 ①②, 78②, 82 a ⑦⑧, 91③⑳,
 100①, 112④

釈尊や比丘の座す宝座……01, 03 a,
 04 a, 22③, 32⑥⑦⑧, 33⑤, 35-1
 b ⑪, 37④, 39 b ④, 40, 41-2⑤⑥,
 41-3①～⑤, 41-4⑥, 41-5②, 41-6
 ②③⑤, 41-7②⑦, 43③⑫, 44③⑤
 ⑥, 45-1①⑦, 45-2⑨, 45-3⑬⑭,
 49②③④⑧, 50⑬, 51④, 52 b ③⑩
 ⑫⑬, 54⑤, 55 a ⑦, 58-1 a ④⑥,
 58-2⑤⑥, 58-3②⑥, 59①②, 60⑨,
 61③⑤⑥, 63⑥⑩⑪, 64⑦⑧, 65-1
 ①③⑤⑥, 66③⑥, 67④, 70, 71-1
 ①②, 71-2①⑤⑥⑪, 72-1②③⑤,
 72-2③, 73-2①②, 74②⑤⑫⑬⑮, 75
 ②⑤⑥⑦⑨⑪⑫, 76⑦⑧, 78①③⑨,
 79③④, 80②④⑤, 82 a ④⑫⑬⑭⑮
 ⑰⑱, 82 b ⑲⑳㉑㉒, 83①③⑤⑥⑧⑨,

- 84①, 85⑥, 86①⑤⑨⑩, 87④~⑧,
88-1①③~⑦, 88-2①④~⑧, 89④
⑧, 90⑤⑥, 91①⑬⑭⑯, 92 a ②③
⑦, 92 b ⑨⑫, 93②⑤⑨, 94①⑥⑨
⑩, 95②④⑤⑥⑨, 96①③~⑥, 97
a ①②, 97 b ③④, 98, 99①②③⑤,
100②, 101, 104②, 106⑤, 113①
②⑧, 114①, 115, 116, 117①⑦⑧,
118, 119, 120
- 円い台座……64④, 85⑥
- タンカ (掛幅画) ……51⑥, 52 a ⑥⑦,
52 b ③, 68⑤⑥
- 籌……45-2⑩, 71-2③, 91⑨
- 杖……03 b, 15①, 29⑤, 94②, 96⑦
- 先端が三つに分かれた杖 (dbyug gu
rtse gsum / dbyug gu) ……03 b,
08①②④, 11①, 31-2①③, 47③④
- 占相師が持つ杖……07 a ②?, 11①,
32⑤
- 壺……05 a ②, 38⑩, 41-1⑦, 50⑩⑬,
58-3⑥⑧, 70, 74⑥
- 黄金の壺……30⑤
- 酒壺……13②, 14②
- 舍利壺……111⑧⑨, 112①⑦⑨
- 手紙……52 a ①, 63⑤, 68②⑥
- 鉄鉢……15④, 20①, 26②③, 28④, 29
b ④, 30④, 31-1④⑨⑩, 32⑦,
35-1 a ⑦⑨⑬⑭, 35-1 b ⑪⑮, 36②,
39 a ②, 39 b ④⑤, 41-2①③④⑤,
41-3⑤, 43①②, 57①~④, 59①,
60②, 61④⑤, 62④⑧, 65-1⑤,
65-2①, 66⑥, 70, 71-2①②, 74⑦
⑫⑬, 75④⑨, 78⑧, 82 a ⑫⑯, 83
⑥⑧, 84②, 86①, 87⑧, 88-2④,
90②④, 91⑫⑭⑯, 94①, 95①②④
⑦, 96①②⑤, 97 a ②, 101, 104②,
106⑧⑨
- 天蓋……24②
- 幢幡……02, 41-2②, 41-7⑤, 52 a ①,
52 b ⑤, 58-3③, 83②, 107①, 109
③, 110②, 111①②⑤
- 灯明……60⑤, 65-1⑧, 97 b ③④
- 貝葉……42④
- 白布……08④, 41-4④, 42①, 43①, 52
a ⑥
- 箱・函……52 a ①, 52 b ②④⑤, 68⑥
- 舍利函……93⑨
- 旗
- 船に掲げられた旗……45-1③, 45-2①
③④⑤, 68③④ (図9参照)
- 箒……43③, 52 a ⑥, 82 a ⑮⑯
- 宝珠……30⑥, 35-1 b ⑱, 49②③, 58-3
③⑥, 59⑧, 63⑦, 65-1⑤, 66①,
71-1③, 72-2②, 88-2④, 118, 119,
120
- 払子……71-1③, 99②
- 幕……01, 02, 03 a b, 04 a b, 05①,
07 a ④, 08②, 14②, 16②, 17-18
⑤⑦⑫, 29 a ①, 32②⑦⑧, 35-1 b
⑮⑰, 35-2①②⑥, 36②, 37④, 39
b ④, 40, 41-1②③⑥, 41-2②⑤,
41-3①③④⑤, 41-4①, 41-5①,
41-7⑦, 43③, 44③⑤⑥, 45-1①⑦,
45-2⑨, 45-3⑩⑭, 49②③⑥⑧, 50
④⑬, 51③④, 52 a ①, 52 b ②⑩⑫
⑭, 58-1 a ④, 58-2⑥, 58-3②, 59
①, 61③⑤, 63①③⑥⑩⑪, 64④,
65-1①⑤, 66⑥, 67①②③, 68⑥,

71-1②, 71-2①, 72-1③, 74②⑫⑮,
75⑪, 76⑦, 78⑨, 79③, 80②③,
82 a⑭⑳, 83①⑥⑧, 87⑤⑥, 88-2
⑧, 91②, 94①⑨, 95②, 96①, 97
a②, 97 b③, 98, 99②, 104②,
108③, 110④, 117①⑧
半透明の幕……72-2②
枕……09①, 17・18⑩⑫, 41-4②, 78②,
82 b①
マニ (携帯用) ……51④ (図6参照)
水差し ➡水瓶
文字が書かれた板……34①②
浴槽……110④, 112②
椀……61①

〔9〕産業・経済・技術

網 (漁網) ……54①
アルカ (粘土に小砂利を混ぜたもの) ?
……38⑩, 58-2④
石臼……50③?, 91⑭?
市場……50③
大きな箭……05 a①
落とし穴……61③
斧……37①, 85①
鍛冶屋……73-1③
刀・剣……05 a①, 10④, 12③, 17・18①,
19①, 35-2③④, 43⑨, 45-2②, 49
①⑤⑥⑦, 50⑥, 58-2②, 73-1⑤,
76④⑤⑥⑧, 78②, 88-1⑦, 92 a④,
95⑧, 99④
金槌……81④
金箸……73-1② (図5参照)
貨幣……60①, 94⑦
金貨? ……60⑦

竈……37①, 60①, 74⑥, 75⑧
地獄の竈……43⑩, 62⑥
剃刀……19①, 35-1 a⑥, 41-4④, 43③
皮袋……101②
匏? ……38⑩
機械工……73-1④
漁業……54①
金
黄金の像……55 a①②
金貨? ……60⑦
金の塗布? ……73-1② (図5参照)
砂金? ……38④
金細工師……73-1②
薬……73-2③, 80②
薬壺? ……66②
薬函……66②
薬草……66④
鋏……38⑩, 86⑩
建築工事……38⑩, 41-1⑦, 45-2⑥,
58-2④, 65-1②, 88-1④⑤⑥, 88-2
⑤, 89⑧
耕作
牛耕……16①, 60①, 81⑤, 90②, 93
①⑧
米……91⑱
杓子……74⑥, 75⑧, 90④
背負籠……38⑩, 41-1⑦, 58-2④, 65-1
②, 88-1④
商船……45-1③, 45-2①③④⑤, 68③④
(図9参照)
鋤……38⑩, 58-2④
犁……16①, 90③ ➡耕作
墨打ち……38⑬
石材……65-1②, 88-1⑤⑥, 88-2⑤, 89

⑧

隊商……50①, 91⑦
松明……29②, 79②
盾……17・18①⑧, 49⑤, 50⑥, 73-1⑤,
76⑧, 78②⑥, 92 a ④, 99④, 112

④⑤⑥⑪

挺子……85①
投石機……73-1④⑧
縄……85①
鋸……81④

棺

鉄の棺……111③⑤⑦, 112⑧
ふいご……73-1② (図5参照)

貿易 → 商船

見取り図

精舎の見取り図……41-1⑥

麦

麦粒の山……93⑦
麦畑……93⑥

鞭

耕牛用……16①, 60①, 81⑤, 90②,
93①
乗馬用……83①
象用……09③

木材……38⑩, 45-2⑥

文字……09①, 52 b ③, 65-2⑥

焼印……73-1③ (図5参照)

槍・矛……05 a ①, 17・18①, 24②, 32①,
35-1 b ⑬, 49⑥⑦, 88-1⑦, 88-2④,
95⑧, 99④, 112⑥

弓矢……09④, 10⑤, 24②, 50①②, 53

①, 63⑨⑩, 65-2⑤, 112④

鎧兜……17・18①⑧, 49⑤, 52 b ②,
73-2⑤, 76⑧, 78②, 92 a ④, 99④,

112④⑤⑥⑪

炉……73-1②③, 86⑩

[10] 交通・運搬

馬……19②, 112⑤

乗馬……09③, 17・18⑪, 32⑤, 41-4③,
63⑦, 83①, 112④

乗馬用の鞭……83①

荷物を運ぶ馬……50①, 52 b ⑤, 91⑦

馬具……17・18⑨, 19③

肩に担ぐ

材木……45-2⑥

花……94⑧

布・衣類……50③, 54⑥, 71-2②

河を渡る

材木・板・皮袋などで河を渡る……
101②

橋を渡る……82 a ⑮

渡し舟で河を渡る……27③, 92⑧ b

(図7参照)

牛車……50⑩⑬

輿……06①, 07 b ①, 41-4③, 111①②

死体を運ぶ担架……15③, 50⑧, 78②

背負う

死体……36⑤, 50⑧, 109④

背負籠……38⑩, 41-1⑦, 58-2④,
65-1②, 88-1④

包み……32①, 38④, 41-1①, 45-1⑤
⑥, 54⑥, 78③

壺……38⑩, 41-1⑦

象

人を乗せる象……09③, 32⑤, 41-4③,
41-7⑤, 58-1 a ④, 63⑦, 76⑧, 79
②⑤, 112③④⑤

荷物を運ぶ象……52 b ⑤, 112⑨
隊商……50①, 91⑦
抱く
赤子を抱く……62②
旅人……38①, 45-1⑤, 53①, 55④, 64
⑤, 65-1①
旅する王の使い……32①, 41-1①, 63
④, 78③
比丘衆の遊行……32③, 35-1 a ④⑤,
39 a ①②, 41-2①④, 44②, 52 b ⑨
⑩⑫⑬, 53①, 60②, 65-1③④, 78
④⑦, 95①, 106①②③⑥
荷車
人が引く荷車……71-2④
箱車? ……32④, 45-3⑩, 50⑨, 112④
⑤

橋……82 a ⑫
梯子……17・18③, 60⑤⑥, 73-1⑥
三道宝階……59⑨
馬車……90①
荷物を運ぶ馬車……91⑮⑰
人が乗る馬車……07 a ②, 11①, 13①,
14①, 15①②④, 32⑤, 41-4③, 47
④, 51①, 55②, 63⑦, 70, 72-1①,
83②, 99②
船……31-1⑬
外洋を航海する商船……45-1③, 45-2
①③④⑤, 68③④ (図9参照)
渡し船……27③, 92 b ⑧ (図7参照)
持ち運ぶ……52 b ④, 54⑥, 58-2④,
65-1②, 70, 72-1①④, 88-1⑤⑥,
88-2⑤, 89⑧, 93①, 111①⑧, 112
⑧

参考文献

ARIS, Anthony *et al.* ed.

1992 *Tibetan Medical Paintings, Illustrations to the Blue Beryl treatise of Sangye Gyamtso (1653-1705)*, Vol.2 : Text, London.

JACKSON, David P. & JACKSON, Janice A.

1984 *Tibetan Thangka Painting, Methods & materials*, London.

奥山直司

1996a 『釈尊絵伝 [図解]』学習研究社。

1996b 「多田等観請来『釈尊絵伝』について」『釈尊絵伝 [解説]』学習研究社, pp.62-87。

1996c 「『釈尊絵伝』絵引索引(1)」『高野山大学110周年記念論文集』pp.309-321。

SNELGROVE, David L. & RICHARDSON, Hugh E.

1980 *A Cultural History of Tibet*, Boulder.

王鐻・ピチ・ツァンパシレー訳編

1992 『四部医典タンカ全集』池上正治訳, 平河出版社。

〈キーワード〉「釈尊絵伝」, 絵引索引, 仏伝図



図1 「医師」(「釈尊絵伝」15②) これは著名な四門出遊の一場面で、宮殿の門から馬車で遊観に出た菩薩(右上)が病人を見るところ。菩薩の馬車の左に立つのは御者である。その下に患者の脈を診る僧形の医師が描かれている。ここで注目すべきは、医師が男性患者の左手首を両手でつかむようにしている点である。チベット医学の脈診術では、患者が男性であれば、医師はまず自分の右手で患者の左手の脈を診る。女性患者の場合は反対に左手で右手の脈を診る。次に両手で患者の両手の脈を診る。[Arts et al.1992:279] (図2を見よ)。本図では、医師は右の掌を上に向け、左手で患者の左手首を握っているようにも見えるが、振り返って釈尊の方を見ているその姿勢から、かれは脈診を一時中断し右手で釈尊に合図を送っていると解釈できるだろう。



図2 『四部医典タンカ』に描かれた脈診術の一例 [王・ピチ 1992:377]



図3 「絵師」(「釈尊絵伝」52 b ③) 僧形の絵師が釈尊の絵像を制作している。しかしこれはチベットの掛幅画、タンカ (thang ka) の制作場面をよく写したものである。特徴的なのは、画布 (ras gzhi) を木製のストレッチャー (rkyang shing) に張りつける独特の方法である。これについては [JACKSON & JACKSON 1984 : 14-23] を見よ。

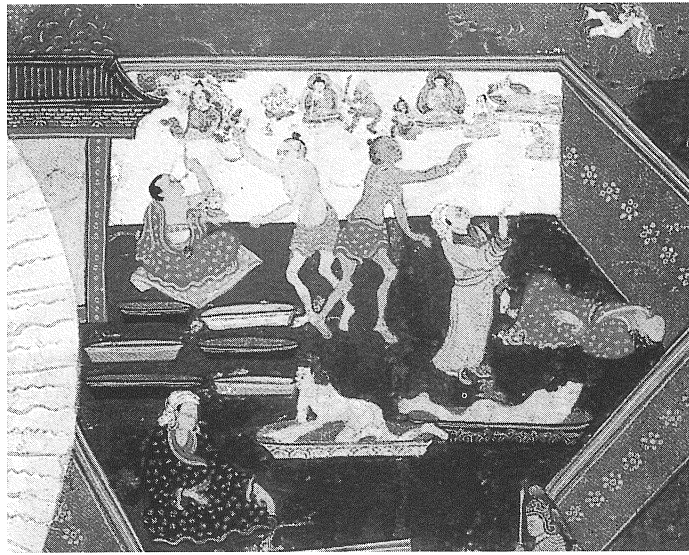


図4 「絵師」(「釈尊絵伝」112②) これは「阿闍世王故事」の名で知られるエピソードを描いたもの。その中に堂内の壁に向かって壁画を描いている絵師の姿が見られる。その右には、釈尊の生涯を描いた絵(誕生・降魔・初転法輪・涅槃の四大事)がすでに出来上がっている。これを用いて、マガタ国の大臣ヴァルシャーカーラ婆羅門(中央の背中合わせになった二人。これは同一人物である)が、釈尊の生涯をまさに「絵解き」している。このエピソードの中心人物であるアジャータシャトル(阿闍世)王はヴァルシャーカーラの右から左下にかけて描かれた五人の人物によって表わされる。すなわち、かれは(1)ヴァルシャーカーラの絵解きによって釈尊の入滅を知り、(2)悶絶し、(3)生酥で満たされた七つの函に次々に入り、(4)最後に牛頭梅檀香水で沐浴して、(5)蘇生するのである。以上のように、本図は「釈尊絵伝」において多用される異時同図の技法を窺うための格好の例でもある。



図5 「金細工師」と「鍛冶屋」(「釈尊絵伝」73-1②③) 釈尊への対抗意識からその相好を人工的に身につけようとしたデーヴァダッタが、自ら進んで受けた大きな苦痛。下では金細工師がデーヴァダッタ(右)の体を金色に変えようとしている。典拠となった文献では、煮えたぎる油を塗り付けて、そこに金箔を押し付けていったとあるが、この絵では溶かした金をそのまま塗り付けているようにも見える。その左では金細工師が炉の前に座ってふいごを動かしている。その傍らには金箸が置かれている。上ではデーヴァダッタの足の裏に輪相を作るために、石壁の穴から差し出されたかれの足の裏に鍛冶屋が焼印を押している。

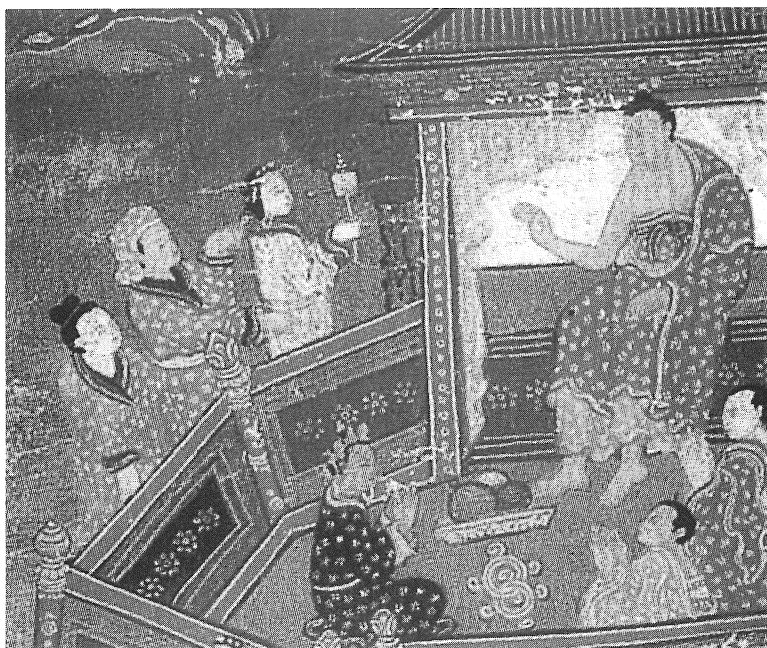


図6 「マニ (携帯用)」(「積尊絵伝」51④) 精舎の中で釈尊と比丘衆への供養が行なわれている。ここでは堀の外にいる一人の女性に注目しよう。彼女が手に持っているのは、携帯用のマニ (ma ni lag skor) である。筒に取り付けられた分銅が横に振れており、この筒が回転していることが表わされている。



図7 「船」(「積尊絵伝」27③) ガンガー河にさしかかった釈尊が、渡し守に乗船を断られ、空を飛んで河を渡るエピソード。ここに描かれている舟は、ガンガー河の渡し舟という設定だが、その構造は、チベットの河川で今も同じ目的に使われているヤクの皮舟コワ (ko ba) そのものである。これを一人の船頭が進行方向を向いて二本の櫂で操るところも、実際のコワとまったく同じである (図8と比較せよ)。



図8 コワ。柳の枝を編んだ骨組みにヤクの皮を張って作るもので、渡河や物資の運搬に威力を発揮する。〔SNELMGROVE & RICHARDSON 1980 : 168〕

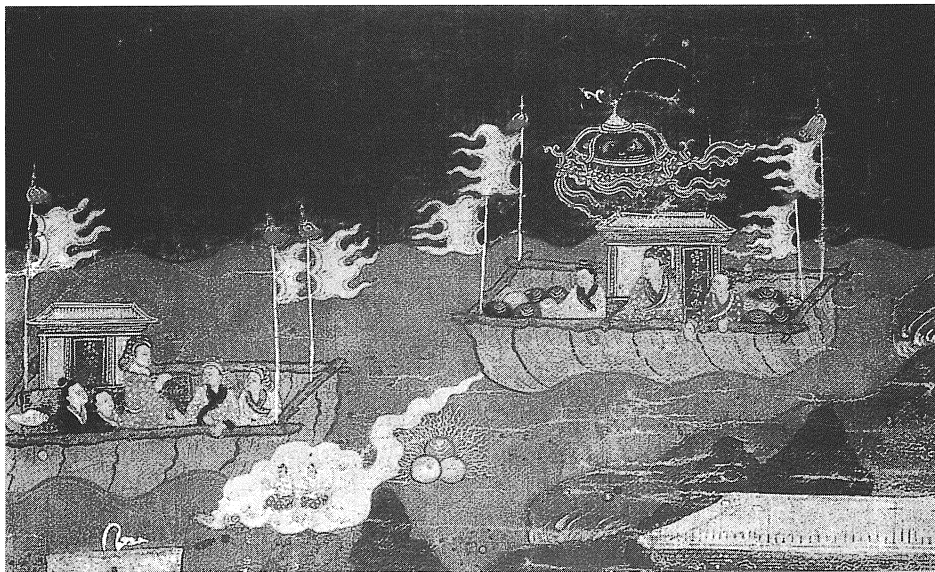


図9 「船」(「釈尊絵伝」68③④) これはシンハラ島(スリランカ)とインドとを往復する商船を描いたものである。しかし旗・傘蓋の他に帆らしいものはなく、かといってオール類も見えない。しかも船体はチベット人には馴染み深い箱形のコワ(図7・8参照)である。外洋を航海する商船がこのような構造であるはずはない。これは、この方面の知識に乏しいチベットの絵師の微笑ましい誤解の産物と言えよう〔cf. 奥山 1996b : 72-73〕。こうしたリアリティーの欠如は、車の一種や橋などの描写にもしばしば見られる。